

ほまれ



桜、
トツテモ綺麗デース



社会福祉法人 日野友愛会

〒529-1634 滋賀県蒲生郡日野町深山口524番地
TEL.0748-53-0261 FAX.0748-53-0611
<http://www.homare.or.jp>

特別養護老人ホーム 誉の松

デイサービスセンター 誉の松

ケアハウス ひの

第78号

2024年春号

ケアハウス

うららかな春の陽気とともに、今年度がスタートしました。桜、花水木、サツキなど、誉の松に植栽されている木々が順々に花を咲かせて、うれしくなる季節です。



早春に咲く寒緋桜(カンヒザクラ)

春はおしゃれをしなくなりませんか？ 誉の松には毎月移動散髪フイルさんが来てくれています。Hさんは今回、首のラインがすっきりと見えるように美容師さんにオーダーしました。カットは2ヶ月に1回してもらっているそうです。手際よく散髪、セットをもらった後は笑顔でお部屋に帰られます。徒歩1分の美容室をとても楽しみにしています。美容師さんによると介護施設での散髪は少しコツがいるそうで、車イスの方の散髪は長時間にならないようにとか、自分の姿勢を低くして視線を落とす事に気を付けているそうです。



即席の美容室にて



医務だより

歯の健康について考えよう！ — 毎日の歯磨き、丁寧に行っていますか —

歯が健康だと、体も健康♪

様々な研究で、虫歯が少ない人、歯茎が健康な人は、虫歯が多い人や歯茎が不健康な人（歯周病）に比べて、歳をとっても健康であるということが分かっています。歳をとると、歯が抜け、入れ歯に頼らなくてはならない人が増えます。入れ歯になってしまうのは、なぜでしょうか…？

歯が抜ける原因TOP3

- 1位：歯周病
- 2位：虫歯
- 3位：歯が欠けた・割れた



<歯を健康に保つポイント>

- ① 栄養バランスのとれた規則正しい食事を心がける。
- ② 何でもよく噛んで食べる。
- ③ 食べたら歯を磨く。
- ④ 歯科で定期受診を受ける。
- ⑤ 虫歯を放置せずに治療する。

歳をとっても、自分の歯で美味しく食事をとり、健康にせいかつできるよう、毎日の歯磨きは欠かさず、丁寧に行いましょう。



編集後記

新年度が始まり、段々と暖かい季節になり所々で春を感じるようになりました。4月は新年度の始まりでもありますので新たな気持ちで頑張っていきたいと思います。まだ朝晩寒い日もあるので皆様体調には十分に気を付けてお過ごしください。



新年度ごあいさし

施設長 山川 ひろみ



春風が心地よい季節となりました。日頃より当施設ご利用者をはじめご家族、地域の皆様等多くの方々に温かいご支援とご協力を賜り心よりお礼と感謝を申し上げます。

この4月、3年ごとの介護保険の改定に伴い、いくつかの事項が改正されます。その中で『生産性の向上等を通して働きやすい職場環境づくり』があげられており、利用者の安全と介護サービスの質の向上、職員の負担軽減が促されています。

介護保険が始まった頃には考えられなかった、介護ロボットやICT（情報通信技術）の導入による進化には、目を見張るものがあります。当施設でも2年前に、ベッドで寝ておられる利用者の呼吸やバイタル測定を自動的にデータ化できるシステムを導入し、急変時に対応しています。また必要に応じて利用者の状態が確認できる見守りセンサーは無駄な訪室が減り、睡眠を妨げることもなく必要な時に対応することで、職員の負担軽減にも繋がっています。インカムやスマホ、介護ソフトを上手く活用しスピーディーに情報共有を図り、利用者の安全・質の高いサービスに繋げていきたいと思っています。

3月の終わりに、わたむぎホール虹で信友直子監督のドキュメンタリー映画「ほけますからよろしくお願ひします」を鑑賞しました。90代のお母様が認知症を患いながらも、お父様と共に支え合い暮らす姿が描かれています。監督は、トーフショー冒頭に、「二人の生活を支えているのは近隣住民や医療スタッフ、そして介護事業者である」と話されていました。ひと昔前、介護は家族が担うものと捉えられていましたが、現在は共生の時代です。「その人らしい暮らし」を様々な立場で支え合っていく必要があります。その中の一つとして私たち介護施設があります。



より良い生活を実現する担い手として、こちらも地域に役立つ施設を目指していきたいと思っています。今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

特 養

今年度も よろしく お願いします!

元旦に発生した能登半島沖地震による被害で、勤めていた石川県の介護施設が閉鎖してしまったミヤンマー人の技能実習生を、2月1日に当施設に迎える事になりました。滋賀県にいられて2か月ほど経った今の気持ちをお話します。「ピュピュアウンさん」と「サパーウーさん」のお二人に伺いました。（表紙の右から1番目がピュさん、2番がウーさんです。ミヤンマーの民族衣装「ロンジー」を着て撮影しました。）



左：サパーウーさん 右：ピュピュアウンさん

- ① この施設は働きやすいですか？
【ピュ】はい。この施設の利用者さんはとても優しいので働きやすいです。
- ② 利用者とのかわりについて大事にしている事はありますか？
【ピュ】排泄介助の時、利用者さんに声掛けをしますが、拒否をされる利用者もおられますので丁寧に言葉がけをしなければいけないと思いました。
【ウー】利用者さんが話されている時にちゃんと話を聞くことですね。
- ③ 今年の目標は何ですか？
【ピュ】今は少し慣れてはいますが、もっと介護の仕事がしたいです。
【ウー】日本語の試験を受ける事です。今は本で勉強しています。
- ④ 最後に皆様一言お願いします。
【ピュ】これからも頑張ってくださいですので皆様よろしくお願ひいたします。
【ウー】皆様これからもよろしくお願ひいたします。

誉の松では3年前からミヤンマー人の技能実習生を毎年受け入れており、現在9名が働いています。日本人職員の説明が理解できなかった時は、来日3年の先輩実習生がフォローに入ってくれ、新人職員も安心して業務に取り組みしています。石川では人生初の大地震に見舞われ、母国ミヤンマーはいまも内戦が続く状況で不安も大きかったことと思いますが、ピュさん・ウーさんも、今は安心して楽しく元気に働いてくれています。

ショートステイ



夕方、仕事を終え外に出ると空が明るく、日が段々と長くなっていく様子は何となく気持ちも明るくなります。テレビ画面からは各局でプロ野球中継がされていて、にぎやかな歓声と応援歌を耳にすると新年度がスタートしたことを実感します。ショートステイの居室から外を見るとすぐ近くに満開の桜が咲き誇り、利用者さんも鮮やかな桜並木に目を奪われ、自然と笑顔が見られ利用者さん同士で会話も弾んでいる様子でした。

新年度も早くも1か月が過ぎようとしています。ショートステイでは変わらずさまざまな利用者さんを迎え入れ、慌ただしくも充実した時間が流れています。利用者さんの健康管理を第一に考え日々、業務に励んでいます。利用者さんの中には自宅を一時的に離れ、普段と違う生活空間に慣れず、不安になり落ち着かない方や帰宅願望が聞かれる方もおられます。その様な利用者さんに対し一人一人に合ったサービスを提供し対応していけるよう、新年度も「介護の質」を保っていききたいと思います。新規利用者さんも続々と入所され新たな出会いを職員共々、楽しみにしています。利用中には四季折々の行事や食事もご用意しており楽しい時間を過ごして頂きたいです。利用者さん、そのご家族に誉の松のショートステイを利用して「良かった・安心だ」と思ってもらえるようこれからも業務に励んでいきたいと思っています。



デイサービス



桜が咲き暖かい春がやって参りました。日頃は誉の松デイサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。新年度が始まりました。本年度の目標と致しまして、機能訓練をはじめ食事レクリエーション、季節の展示物、貼り絵、塗り絵制作など、ご好評をいただいております日々の活動は今まで通り、ご満足いただけるものを提供できるように、取り組んで参りたいと思っております。

さっそく4月5月の食事レクリエーションと致しまして、握り寿司を予定しています。また誉の松施設自慢の桜並木のお花見をし、『春』を満喫していただきました。桜の花の前での写真撮影は、恒例行事となっております。



レクリエーション4月「琴演奏会」

このようなレクリエーションを毎月予定しておりますのでどうぞ、楽しみにお待ちください。さて、3月の終わりに《インカム》を導入しました。《インカム》とは、マイクを通じてハンズフリーで複数人の人と会話ができるイヤホン型の無線機です。《インカム》を使うことで情報の伝達がいやしくなり、業務の効率化や職員の一体感が生まれることを期待しています。よりよい介護を目指し職員が出来るだけ利用者さんと関われるよう、時代の波に乗るべく、新しいシステムを取り入れました。

初めての試みですので、なにかご意見などございましたら遠慮なくお申し付けください。日々挑戦、日々改善してより良い介護に取り組んで参りたいと思っております。

